

国立文楽劇場開場三十五周年記念

4月文楽公演

April Bunraku performance

平成31年 4/6^土 ~ 29^{月・祝}
※18日(木)は休演

第1部 午前11時開演

かなてほんちゅうしんぐら
通し狂言 **仮名手本忠臣蔵**

- 大序 鶴が岡兜改めの段 / 恋歌の段
- 二段目 桃井館力弥使者の段 / 本蔵松切の段
- 三段目 下馬先進物の段 / 腰元おかる文使いの段
殿中刃傷の段 / 裏門の段
- 四段目 花籠の段 / 塩谷判官切腹の段
城明渡しの段

第2部 午後4時開演

ぎおんさいれいしんこうき
祇園祭礼信仰記
金閣寺の段 / 爪先鼠の段

ちかごろかわらのたてひき
近頃河原の達引
四条河原の段 / 堀川猿廻しの段

BUNRAKU

予約開始 平成31年 3/3(日)午前10時~

国立劇場チケットセンター 検索 ご観劇料 (各部・税込) [1等] 6,200円 [2等] 2,800円

団体予約受付中 | 団体観劇(10名様以上)のお申し込みは 営業課営業会員係まで | 06(6212)5782

 **国立文楽劇場** 大阪

National Bunraku Theatre, Osaka
〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目12番10号
06(6212)2531(代表) <https://www.ntj.jac.go.jp/>
English <https://www.ntj.jac.go.jp/english.html>


beyond
2020

「祇園祭礼信仰記」雪姫 撮影=青木信二

April Bunraku performance
April 6-29 National Bunraku Theatre

Booking opens from March 3
Box Office +81-3-3230-3000 (10:00-18:00(JST))

Enjoy Bunraku with... ●English / Chinese / Korean Synopsis: **FREE** ●English Audio-guide: **700yen** + refundable deposit of **1,000yen**

第一部

午前11時開演(午後3時10分終演予定)

狂言 仮名手本忠臣蔵

かなでほんちゆうしんぐら

大序 鶴が岡兜改めの段/恋歌の段

二丁目 桃井館力弥使者の段/本蔵松切の段

三丁目 下馬先進物の段/腰元おかる文使の段/殿中刃傷の段/裏門の段

四丁目 花籠の段/塩谷判官切腹の段/城明渡しの段

將軍足利尊氏の弟直義は、高師直、桃井若狭助と塩谷判官に新田義貞の兜の奉納を命じ、その鑑定のために判官の妻顔世御前が呼び出されます。師直は顔世に恋文を渡して口説きますが、若狭助に阻まれてしまい、若狭助を侮辱します。

館に戻った若狭助は、家老の加古川本蔵に師直を討つ決心を伝えます。本蔵はそれに同意しますが、密かに師直に金品を贈ります。贈り物の効き目で、師直は若狭助には諂いますが、代わりに判官に当たります。判官は堪えかねて師直に斬りつけてしまいます。

判官は切腹を命じられ、今際のきわに駆けつけた国家老大星由良助に無念の想いを伝えます。そして、由良助は形見の腹切刀を懐に入れ、胸に思いを抱きながら館を去って行くのでした。

※四丁目「塩谷判官切腹の段」は古くから「通さん場」と呼ばれ、客席への出入りが禁じられてきました。上演中のお出入りはご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。



国立文楽劇場は本年度で開場三十五周年を迎えます。これを記念して三大名作のひとつ『仮名手本忠臣蔵』を四月公演、夏休み特別公演、十一月公演の三公演連続で全段完全上演いたします。

赤穂浪士が主君の恨みを晴らすため吉良邸に討ち入ったのが、元禄十五年(一七〇二)のことでした。この事件か

第一部

午後4時開演(午後8時5分終演予定)

祇園祭礼信仰記

ぎおんさいいれいしんこうき

金閣寺の段/爪先鼠の段

金閣寺に立て籠もる松永大膳は絵師雪舟の孫娘雪姫を捕らえ、自分の意に従うように迫っています。そこに現れた此下東吉は、囀碁の相手をとめると、井戸に沈んだ碁笥を手を濡らさずに取り上げる知恵を披露します。一方、追い詰められた雪姫は手本があれば龍を描くと申し出ます。大膳が抜き放った刀が滝に映ると鮮やかな龍の姿が現れます。桜の大木に縛られた姫は雪舟の故事を思い出し、爪先で花びらを集めて鼠を描くと、その鼠は縄を食いちぎって姫を助けるのでした。



近頃河原の達引

ちかごろかわらのたてひき

四条河原の段/堀川猿廻しの段

井筒屋伝兵衛と祇園の遊女おしゆんは深い仲です。伝兵衛はおしゆんに横恋慕した侍横淵官左衛門に大金を騙し取られ、四条河原で官左衛門を手にかけてしまいます。伝兵衛はお尋ね者となり、おしゆんは堀川の実家へ戻されます。おしゆんの母は近所の娘たちに地歌を教え、兄の与次郎は猿廻しの芸で日銭を稼ぐ貧しい暮らしを送っています。母と与次郎はおしゆんに伝兵衛と縁を切る手紙を書かせます。ところが手紙の内容は伝兵衛との愛を貫くものだったのです。母と与次郎はおしゆんの決心が堅いことを知り、与次郎は猿廻しを披露して二人を送り出すのでした。



※出演者などの変更の場合はご了承ください。

予約開始 3月3日(日)午前10時~
(電話) 国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]
0570(07)9900/03(3230)3000
(インターネット) [一部IP電話等]

国立劇場チケットセンター 検索

窓口販売開始 3月4日(月)
[チケット売場 午前10時~午後6時]
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

●チケットシステムの変更に伴い、次の期間はチケットのお取扱いを休止する予定です。
(電話・チケット売場) 3月29日~3月31日
(インターネット) 3月28日 6:00pm~4月1日 9:00am

観劇料 [1等] 6,200円(学生4,300円)
[2等] 2,800円(学生2,800円)
[各部・税込]

※障害者の方は2割引です(1等のみ)。
※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。
※幕見席もございます。詳細は国立文楽劇場ホームページ又は国立文楽劇場チケット売場(06-6212-5845)まで。

プレイガイド 3月3日(日)午前10時より

チケットぴあ 0570(02)9999 [Pコード491-671]
[パソコン・携帯] http://pia.jp/
ローソンチケット 0570(000)407 [Lコード51849]
e+(イープラス) http://eplus.jp
JR西日本(京阪神地区)の主な駅のみどりの窓口
※3月3日は午前11時からのお取り扱いになります。



国立文楽劇場 (大阪)
National Bunraku Theatre, Osaka
〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目12番10号
06(6212)2531(代表) https://www.ntj.jac.go.jp/
地下鉄・近鉄(日本橋)駅下車7号出口より東へ徒歩約1分
※駐車場がございませんのでお車での来場はご遠慮ください。